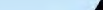


 避難場所一覽

番 号	名 称	区 分	住 所	番 号	名 称	区 分	住 所
①	高鍋町中央公民館 ※2	一般	上江8113	⑨	農業大学校 (体育館)	一般	持田5733
②	東児瀬消防組合		上江4526	⑩	高鍋農業高等学校 (体育館)		上江1339-2
③	高鍋町防災センター (夜場北側駐車場内)		上江8437	⑪	南隆会島		持田1991
④	めいりんの楽		上江6900	⑫	ホテル四季亭		北高鍋5224
⑤	高鍋西小学校 (体育館)		上江1951	⑬	高鍋信用金庫	高鍋町673	
⑥	高鍋西中学校 (体育館) ※1		持田524-1	⑭	はぐはぐこども村 (福祉遊憩所)	上江7785	
⑦	高鍋町スポーツセンター ※2		上江7770	⑮	社会福祉法人晴鳴会 うからる里 (福祉遊憩所)	上江7778	
⑧	高鍋町体育館 ※2			上江8339			

番 号	名 称	種 類	住 所	収 入 費 数	番 号	名 称	種 類	住 所	収 入 費 数
1	高嶺第一ホテル		北高嶺1376-1	171	29	介護老人保健施設だてしこ園		北高嶺3225	568人
2	九州電力株 高嶺営業所		北高嶺3492-4	186人	30	町立高嶺西小学校第2校		北高嶺4600	600人
3	宇都宮ビル		牧口浦25-11	110人	31	町立高嶺東小学校第3棟		北高嶺4600	800人
4	町営持田印地A棟		持田3250	360人	32	町立高嶺西小学校第2棟		上江1951	600人
5	町営持田印地B棟		持田3158-1	83人	33	オアークススタ高嶺		牧口浦-1	341人
6	県営持田印地1号棟		持田3232	498人	34	T-MAX高嶺店 立体駐車場		北高嶺801	4,134人
7	県営持田印地2号棟		持田3232	530人	35	株浦工 工務店		北高嶺4720-5	201人
8	宮崎県高嶺総合庁舎		北高嶺3870-1	371人	36	県営持田印地3号棟		持田3232	420人
9	サンフィールド高嶺Ⅱ		北高嶺2829	43人	37	町立高嶺東小学校第4棟		北高嶺4600	410人
10	町立高嶺中学校第1棟		持田1524	600人	38	牧口西の二地区津波避難タワー		牧口浦5171	815人
11	県立高嶺高等学校第1棟		北高嶺4262	169人	39	津波地区津波避難タワー		北高嶺2100-72	256人
12	レジデンスハーモニ		上江8030	37人	40	ももの木こども園		上江1961	312人
13	レジデンスハーモニⅡ		北高嶺5037	25人	41	南薩食鳥		持田1991	397人
14	サンフィールド高嶺		北高嶺3413	35人	42	一貫持田保育園		持田2330-8	309人
15	サンフィールド高嶺Ⅲ		北高嶺4490-1	60人	43	ボヌール持田		持田1511	139人
16	高嶺ファミックマシジョン		高嶺町825	23人	44	豊館公園		南高嶺字田城内	49,074
17	グランドステージ		上江8462	34人	45	高嶺大師		持田2213	4,800人
18	ビブレソフト		南高嶺902	22人	46	高嶺駅スポーツセンター(駐車場)		上江7790	4,208人
19	ハピネスコート		めいりんパーク	23人	47	めいりんバス		上江6884-1 他	8,202人
20	1-Diamante		北高嶺1237	22人	48	高嶺温泉めいりんの湯(駐車場)		上江6900	6,360人
21	プラント・ライフ		上江1868	20人	49	東州自動車学校の区域の一部(高嶺IC附近)		上江4841-1	1,000人
22	フェアリスセンター		上江8258	34人	50	県立高嶺農業高等学校 第二グラウンド		上江7822	28,000人
23	恵比寿ガーデンⅡ		北高嶺2825	26人	51	県立高嶺農業高等学校 体育館(建物を除く)		上江7838-14	20,000人
24	ホテル長季		北高嶺1368-4	880人	52	長久寺農村公園		上江3294-1	4,056人
25	ホテルの四季		北高嶺2942	1,853人	53	南高嶺農村広場		南高嶺11342	9,160人
26	木本マシジョン		牧口浦14-9	27人	54	県立高嶺農業高等学校(運動場)		上江1339-2	12,000人
27	スカイやまもと		牧口浦16-7	34人	55	ママルツタシTAKANA(海外旅行を兼ねる)		持田5654-1	6,400人
28	ロイヤリティシニア 高嶺		北高嶺2834-4	216人					



津波ハザードマップの使い方

災害が想定される位置を確認しましょう。
ご自宅がある場所とは、どのような災害が予想されるのかを、地図をみて確認しましょう。

避難経路を地図で確認し、津波や土砂災害などの災害が想定される場所を選んで避難できるようにしましょう。

STEP 2 次に、自宅付近の避難所を確認しましょう。

自宅から一番近い避難所を地図で確認しましょう。

STEP 1 実際に避難経路を歩いてみて、安全を確認しましょう。

家庭や地域で話し合いながら、実際に歩いてみましょう。避難経路に危険な場所がある場合には、避難経路を見直しましょう。

非常持ち出し品

□懐中電灯

□携帯ラジオ、予備乾電池

□飲料水

□非常食

□タオル

□現金、印鑑、預金通帳

□くすり、救急セット

□衣類、下着類

□ロウソク、マッチ、ライター

□身分証明書、保険証コピー

必要に応じて準備しましょう。

- 紙、紙、マスク、カイロ
- 使い捨て食器、ラップ類
- せっけん
- 粉ミルク、哺乳瓶、紙おむつ
- ドライシャンプー
- 看護用品
- ヘルメット
- 軍手
- 靴、メガネ
- ロープ
- 家族の写真
- ホイッスル

最低でも3日分、できれば1週間分を目安に備蓄を行いましょう

非常に広い地域に大きな被害が及ぶ大規模災害の場合、食料などの支援物資がすぐに届かないおそれがあります。そのため、ご家庭で非常食などを備えておく事も大切です。

特に津波浸水想定域外の地域にお住まいの方は、被災後もご自宅で避難生活を送られる可能性が高いので、できれば、1週間分の備蓄を行いましょう。

家族構成に合わせた準備

非常持出品・備蓄品は、アレルギー対応の非常食やペットフードなど、家族構成に合わせた必要なものを考えてみましょう。

ローリングストック法

非常持出品・備蓄品として保存する非常食を、定期的に消費し、その分を改めて補充することで、「食へながら備蓄する」という方法です。

避難時の心得

災害が発生したときには
デマが飛び交いがちで
す。
噂に惑わされず、テレビ、
ラジオや防災行政無線
等からの情報に注意し、
正しい状況の把握につと
めましょう。

警報・注意報を知ったら、
 すぐに避難しましょう。地
 震を感じなくても、津波
 が襲来することがありま
 す。また、小さい津波で
 も場所によっては、思わぬ
 高さに達することがあり
 ます。

慌てず、落ち着いて、周囲
 の確認を。余震によって
 かかわりガラス、看板が
 落ちてくる可能性があります。
 近所にも声をかけ
 て、お年寄りや子供など
 の避難に協力しましょう。

慌てず、落ち着いて、周囲の確認を。余震によってかわらやガラス、看板が落ちてくる可能性があります。近所にも声をかけて、お年寄りや子供などの避難に協力しましょう。

 An illustration showing an elderly man with a cane, a woman in a pink coat, and a small child standing in front of a building. A sign is falling from the building. In the background, there is a crane and some debris on the ground, suggesting a disaster scene.

防波堤や堤防が地震の影響を受けているおそれや、津波が見えない場合があり非常に危険です。また、津波は川に沿って上流側へ受けかてくるので、川に対して直角方向に避難しましょう。

地震時や避難時に多数の負傷者が出れば、ご近所で助け合い、地域で協力し合って避難しましょう。

 地震に関する情報

震源に近い観測点で地震を察知し、直ちに震源や地震の規模(マグニチュード)などを推定し、大きな揺れが始まる数秒前から数十秒前にお知らせするシステムです。情報が出たら、身を守ることを第一に、どのような行動がとれるか、日頃から話し合っておきましょう。

南海トラフでM6.8以上の地震が起きると、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報」が発表され、住民や企業は防災対応を取ることが求められます。

発生後

南海トラフの想定震源域またはその周辺（静岡県浜中や紀伊半島中などの遠隔地）でM6.8以上の地震が発生

南海トラフの想定震源域のプレート境界面では通常とは異なるゆっくりすべりが発生した可能性

発生から5分〜30分後

南海トラフ地震臨時情報（調査中）

防災対応をとる必要あり

必要なし

プレート境界のM8.0以上の地震（※1）

M7.0以上の地震（※2）

ゆっくりすべり（※3）

それ以外

2時間程度〜1週間

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）

南海トラフ地震臨時情報（調査終了）

・日頃からの地震への備えを再確認する 等
・津波からの避難または家屋の耐震などに不安がある住民は、1週間避難を継続する

・日頃からの地震への備えを再確認する 等

・通常的生活を送る。ただし、大規模地震が起きる可能性がなくなったわけではないことに留意する。

国や県、町からの呼びかけに応じた対応をとりましょう

1週間程度〜1週間

・警戒措置を解除し、さらに1週間、地震への注意措置をとる

・日頃からの地震への備えを再確認する 等

2週間

・地震の発生に注意しながら通常の生活を送る。ただし、大規模地震が起きる可能性がなくなったわけではないことに留意する。

※1 想定震源域のプレート境界でM8.0以上の地震が発生
※2 想定震源域、またはその周辺でM7.0以上の地震が発生（ただし、プレート境界のM8.0以上の地震を除く）
※3 住民が揺れを感じる可能性があるが、プレート境界面のゆっくりとしたずれによる地震活動を観測した場合など

津波に関する情報の主な発表・伝達経路

宮崎県庁

宮崎県防災危機管理センター

防災行政無線 (サイレン・音声)

津波フラッグ

高鍋町メール ※登録制

緊急速報メール、エリアメール

「LINE」「Facebook」

町ホームページ (「防災緊急時」ページ)

市民の皆様

個人の携帯電話に、防災・気象情報、防犯情報などを配信します。登録は無料です。
(通信料は利用者負担です)

スマートフォン用URL : <https://plus.sugumail.com/usr/takanabe/home>
ガラケー用URL : <https://plus.sugumail.com/m/takanabe/home>

スマートフォン用
QRコード

高鍋町の防災行政無線で放送された内容を、電話で確認できます。

- 放送終了直後から利用できます。
- 放送された内容は、24時間経過すると再生できません。
- 24時間放送がなかった場合、「放送はありません」というメッセージが流れます。
- 電話通話料は自己負担となります。
- 音楽放送は聞くことができません。

An illustration of a megaphone on the right and a mobile phone on the left, both pointing towards the text. The megaphone is grey with a black handle and a flared horn. The mobile phone is a flip phone, grey with a small screen and a keypad.

ガイダンスに従って
録音・再生を行う

録音 1
2 再生

171

0XXX XX XXXX

1#

伝言の録音・再生

被災地の方はご自宅の電話番号、被災地以外の方は連絡を取りたい被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。

津波について

なお、発表される「津波の高さ」は、海岸付近での海面の高さのため、場所によってはこれよりも数倍高くなる場合があります。また、大潮時や大潮の時の注意が必要です。

浪の高さ	浪の速さ	津波の高さ
30m	時速800km	
10m	時速250km	
3m	時速100km	
1m	時速36km (秒速10m)	

※とにかく早く逃げましょう。



浸水による高さの目安



宮崎県

☐ 巨大地震最大クラスの津波の状況(想定)

震度：7

☐ 津波の高さ

☐ **最大：11m**
津波到達時間
最短：20分

この津波ハザードマップは、津波発生時の避難の目安となるように浸水域、浸水深、指定避難所等を示しています。
 津波に備えて、指定避難所や指定緊急避難場所、避難経路を事前に確認しておきましょう。

家族などの連絡先				
名 前	緊急連絡先 (会社・学校)	住 所	生年月日	血液型

避難場所	離れ離れになったときの家族などの集合場所

高鍋町役場 危機管理課
〒884-8655 宮崎県児湯郡高鍋町大字上江8437番地
電話：0983-26-2022
E-mail：kikikanri@town.takanabe.lg.jp


VACAN Maps


高鍋町ホームページ

警報・注意報の種類

	予想される津波の高さ			とるべき行動
	高さの区分	数値での発表	巨大地震の場合の表現	
大津波警報	10m	10m超	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。
	5m~10m	10m		
	3m~5m	5m		
津波警報	1m~3m	3m	高い	
津波注意報	20cm~1m	1m	(表記しない)	海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近付いたりしないでください。

発表される津波の高さについては、沿岸で想定される津波の高さを求めることができる場合、「数値での発表」欄のとおり発表されます。ただし、地震の規模（マグニチュード）が8を超えるような巨大地震の場合、予想される津波の高さを「巨大」や「高い」という言葉で発表して、非常事態であることを伝ええます。

- ・震源が陸地に近いと津波警報が津波の襲来に間に合わないことがあります。
- ・津波の高さを「巨大」と予想する「大津波警報」が発表された場合は、東日本大震災のような巨大な津波が襲うおそれがあります。直ちにできる限りの避難をしましょう。

津波における避難情報

「大津波警報」、「津波警報」または「津波注意報」が発令された場合は、「避難指示」が発令されます。皆様の安全を守るため、「避難指示」が発令されたら速やかに最寄の指定緊急避難場所へ避難して下さい。

避難情報	住民の行動
避難指示	直ちに避難行動に移るとともに、そのいとまがない場合は生命を守る最低限の行動をとる。